

今回は、8/2（火）にトヨタ交通安全センターモビリティ（静岡県駿東郡）にて開催された、令和4年度第2回 JAEF 研修会の模様をお知らせします。

当研修会では災害時などに役立つ車中泊避難プログラムについて、以下3名による講演が行われました。

トヨタ自動車株式会社 社会貢献推進部 共生社会推進室 主任 高澤 幸子 氏 ・ 鴨田 みずほ 氏  
カーネル株式会社 代表取締役 大橋 保之 氏

講演では、適切な車中泊避難方法を平時から理解し、やむをえず車中泊避難を行う場合はそのリスクを理解し命を守る対処が大事であることなどをポイントに解説。

その後、参加者のクルマなどで様々なカーアクセサリーや寝具を用いながら、車中泊に適した仕様とするためのノウハウを学ぶ体験実習が行われました。

この他、安全運転トレーニング実習も行われ、運転席からの死角の体験確認や、高速フルブレーキング（緊急時の正しいブレーキ操作を学ぶ）、雪道に見立てた低ミュー路ブレーキング（ABS・VSCの効果と限界の体験クルマの限界を知る）などが実施されました。

今回は計30名の先生方に参加いただき、事後のアンケートでは、車中泊避難プログラムについては、

「常に万が一を考えておく重要性を理解した」

「他の参加者のクルマで工夫していたのが参考になった」

安全運転トレーニング実習については、

「ヒューマンエラー防止にクルマが役立つことを理解できた」

「日常では体験出来ないプログラムだった」

などの声が寄せられ、全体的にたいへん高い評価をいただきました。

貴重なお時間を割いてご参加いただいた先生方には、この場をお借りして御礼申し上げます。

尚、当研修会の写真を Facebook に掲載していますので、どうぞご覧ください。

<https://www.facebook.com/jaef2019/>

日本自動車教育振興財団 メルマガ事務局

---

本メルマガへのご登録内容の編集・解除は、下記よりお願いします。

▼登録内容編集

<https://matomete-mail.com/bm/p/f/tf.php?id=149239601>